

自己評価（前年度）

※「幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価」のチェック項目を用いて自己評価しています

幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価																																	
データ 分析 表	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">データ表</th> </tr> <tr> <th>内容</th> <th>項目数</th> <th>平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「乳児保育」</td> <td>15</td> <td>4.53</td> </tr> <tr> <td>「3歳未満児保育」</td> <td>32</td> <td>4.56</td> </tr> <tr> <td>「3歳以上児保育」</td> <td>53</td> <td>4.28</td> </tr> <tr> <td>「教育保育の配慮事項」</td> <td>16</td> <td>4.50</td> </tr> <tr> <td>「健康・安全」</td> <td>29</td> <td>4.69</td> </tr> <tr> <td>「子育ての支援」</td> <td>18</td> <td>4.56</td> </tr> <tr> <td>「職員の資質向上」</td> <td>9</td> <td>4.78</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>172</td> <td>4.50</td> </tr> </tbody> </table>		データ表			内容	項目数	平均	「乳児保育」	15	4.53	「3歳未満児保育」	32	4.56	「3歳以上児保育」	53	4.28	「教育保育の配慮事項」	16	4.50	「健康・安全」	29	4.69	「子育ての支援」	18	4.56	「職員の資質向上」	9	4.78	計	172	4.50	
	データ表																																
	内容	項目数	平均																														
	「乳児保育」	15	4.53																														
	「3歳未満児保育」	32	4.56																														
	「3歳以上児保育」	53	4.28																														
	「教育保育の配慮事項」	16	4.50																														
	「健康・安全」	29	4.69																														
「子育ての支援」	18	4.56																															
「職員の資質向上」	9	4.78																															
計	172	4.50																															
総合 評価	<p>コロナ禍により関わりが少なくなってしまった地域との関係を深めていく為、子育て支援サークルへの協力や地域清掃などを継続し行ってきた。少しずつ地域との関わりが戻りつつあるため、これかも継続するとともに小学校との連携にも力を入れていく。</p> <p>また、災害への取り組みとして自園での取り組みは行っているが、地域と連携して行う災害対策などが不十分な為、今後の取り組みとして行っていく。</p> <p>研修等の振り返りや共有の時間を設け、園全体で保育の質の向上を図るとともに、引き続き子ども一人一人に寄り添い個別の関わりを大切にしていく。</p>																																

事業計画（今年度の重点目標）

項目	内容
こども・子ども・高齢者・障害者との「信任」の構築	<p>〔虐待を発生させない体制づくり〕 虐待を発生させないことを目的にチェックリストの活用等、職員が自己の支援について振り返る機会の提供</p> <p>法人内委員会による『子どもの人権』についての研修参加、虐待防止・人権擁護のチェックリストを用いた園内研修（年2回）</p>
地域との「信認」の構築	<p>〔地域活性化の取り組み〕 地域行事（まちづくり活動なども含め）への参加や共同行事の開催の企画など、地域活性化を目的とした活動の実践</p> <p>地域の子育てサークル『つくしっ子広場』への参画、地域行事への参加（年12回）</p>
地域の学校との「信頼」の構築	<p>〔学校との相互理解〕 学校行事への参加や、園（施設）行事・自己評価事業への招待等、“顔と顔の見える関係（世間話ができる関係）づくり”に努め、相互理解を図る</p> <p>近隣小学校、のばら学園との交流を行う（年6回）</p> <p>自施設での取り組みへの招待、学びの共有の場を設ける（年1回）</p>